

# 矢祭町立矢祭小学校施設整備に関する中間報告書

平成27年3月

## 目 次

I	はじめに	1
II	審議結果（中間報告）	1
	1. 矢祭小学校建設に係る基本設計・実施設計の内容について	1
	(1) 審議の前提	1
	(2) 審議経過	2
	(3) 審議結果	2
	2. 矢祭小学校の校章、校歌の選定方法について	3
	(1) 校章選定について	3
	(2) 校歌の選定について	4
	3. 矢祭小学校の教育目標について	4
	(1) 教育目標の策定	4
	(2) 教育目標のキーワード	5
	4. 矢祭小学校の通学対策について	5
	(1) 通学対策の前提条件	5
	(2) 通学対策の基本	5
	(3) 通学対策の具体的な手法	6
	5. 矢祭小学校の運動着の選定について	7
	(1) 運動着の選定方法	7
	(2) 運動着等の基本的な考え方	7
III	おわりに	7
IV	資料	8
	・平成26年度 矢祭小学校建設、開校準備委員会活動報告	9
	・矢祭小学校配置図	10
	・矢祭小学校平面図（M1 F）	11
	・矢祭小学校平面図（1 F）	12
	・矢祭小学校平面図（2 F）	13
	・矢祭小学校校章応募要項	14
	・矢祭小学校校章応募用紙	15

## I はじめに

矢祭町立矢祭小学校建設、開校準備委員会（以下「委員会」という。）は、平成 26 年 4 月 21 日に矢祭町教育委員会（以下「教育委員会」という。）から、次の事項について諮問を受けた。

### 【矢祭町立矢祭小学校施設整備について】

- 矢祭小学校の校章、校旗、校歌の決定について
- 矢祭小学校の教育目標の策定、各学校の特色の継承について
- 矢祭小学校の通学路、通学方法について
- 矢祭小学校の P T A 等の組織編制（運営）について
- 矢祭小学校の施設整備及び備品整備（廃棄）について

本委員会は、特徴として委員を住民代表者及び P T A 代表者並びに学校関係者で組織し、さらに専門委員として学識経験者（大学教授等）にて構成することにより、審議の中に広く住民の意見を反映するとともに専門的事項も協議できるものとなっている。

委員会では、上記の諮問事項が重要な問題であることを認識し、矢祭町立統合小学校建設、開校準備委員会答申（平成 26 年 3 月 20 日）で示された矢祭町立統合小学校基本構想・基本計画を前提に検討を行ってきた。審議の進め方としては、開校が平成 28 年 4 月であることから、諮問事項のうち矢祭小学校建設に係る基本設計・実施設計の内容について議論を先行させ、次に校章、校歌の選定、教育目標の策定、統合後の通学対策、運動着の選定に関する事項へ議論の重点を移すこととした。

本書は、教育的な視点で子どもたちのためには何が一番望ましいかということに主眼を置き委員会で議論したこれまでの経過を中間報告としてまとめたものであり、広く矢祭町民の理解を得て、教育環境の整備及び学校教育の充実にいかされることを期待する。

## II 審議結果（中間報告）

### 1. 矢祭小学校建設に係る基本設計・実施設計の内容について

#### （1）審議の前提

矢祭町立統合小学校建設、開校準備委員会（平成 25 年 5 月 11 日～平成 26 年 3 月 17 日）において、統合小学校の開校に向けての施設整備方針等が審議され、建設場所を東館小学校敷地とその周辺の土地（総敷地面積 26,705 m<sup>2</sup>）とすること、校舎整備については、統合に見合う新校舎の建設とし、屋内運動場、屋外運動場（200mトラック、100m直線の確保）、25mプール及び放課後児童クラブ室等を整備することが決定された。

本委員会では、この決定を前提として、矢祭小学校の基本設計・実施設計の内容について審議を行ったものである。

## (2) 審議経過

審議経過については、別添「平成 26 年度矢祭小学校建設、開校準備委員会活動報告並びに委員会会議録」のとおりである。

## (3) 審議結果

矢祭小学校の基本設計・実施設計の内容に関する審議結果として、計画の方針、設計の基本的な考え方、基本設計・実施設計における要望事項等について次のとおり整理する。

### ① 計画の方針

矢祭町学校教育ビジョン（子どもの笑顔があふれるまち）4つの柱及び統合小学校の目指す学校像を受けて、矢祭小学校のコンセプトを「まちが子どもたちを育み、子どもたちがまちを創る」とし、それを実現するための具体的な目標を次のとおりとする。

《矢祭小学校建設の目標》

- ・子どもたちが安心・安全に生活できる学校
- ・日本・世界で活躍できる人を育てる学校
- ・東館のまちづくりをけん引する学校
- ・矢祭町の中心となる学校

### ②設計の基本的な考え方

- ・確実に避難できる動線を確保する。
- ・耐震壁を適切に配置し変形の少ない建物とする。
- ・子どもたちにとってやさしい内部空間、仕上げとする。
- ・高い擁壁等は設けない。
- ・校内に目が行き届きやすい施設の配置とし、防犯設備を設置する。
- ・世界とつながる情報収集ができ、子どもたちのコミュニケーションが活性化する場を設ける。
- ・まち並みと調和した外観とする。

### ③基本設計・実施設計における要望事項

#### 【普通教室】

- ・低学年の流しを教室内に設けること。
- ・普通教室のホワイトボードは黒板に変更すること。
- ・教室の光環境・熱環境について、8月下旬のシミュレーションを行うこと。

#### 【特別支援教室】

- ・不登校児童のためのカウンセリング室を特別支援教室に隣接した位置に設けること。

#### 【特別教室】

- ・家庭科室の調理台（キッチン）を6台とすること。

#### 【メディアセンター】

- ・メディアセンターの貸し出しカウンターや書庫等の設備を検討すること。

#### 【管理諸室】

- ・保健室の近くにシャワー室を設けること。
- ・緊急車両の保健室への動線を再検討すること。

#### 【体育館】

- ・体育館で想定される活動について、コートレイアウトを検討すること。

#### 【学校全体】

- ・和式トイレの設置を検討すること。
- ・水飲み・手洗いの数を増やすため、教室に隣接する手洗いを洗面ボールから一般的な流しに変更すること。
- ・公共建築としての自然エネルギーの活用を検討すること。
- ・メディアセンターやランチルームの空調について、ランニングコストの説明資料を提示すること。

## 2. 矢祭小学校の校章、校歌の選定方法について

### (1) 校章選定について

矢祭小学校の校章案については、多くの町民や矢祭町とゆかりのある方から意見をいただくことができるよう公募とする。

#### ①校章案を募集（平成27年4月～5月）

#### ②募集された校章案（全部）についての第1次審査会

審査員：本委員会委員長、副委員長、各小中学校長、小学校図工担当教諭、中学校美術担当教諭

選定方法：上記の作品募集要項並びに選定基準に沿って、応募作品から10点程度を選出し、暫定順位を付する。

#### ③上位10点による2次審査会

審査員：本委員会委員（審査委員長選出）

選定方法：第1次審査で選定された作品の中から第1次審査要領に準じて、最優秀賞（採用作品）1点、優秀賞5点の計6点を選考する。

（各賞とも、可否同数のときは審査委員長の決するところによる。）

#### ④第2次審査会での採用作品について、教育委員会に諮り校章を決定する。

#### ⑤校章選定スケジュール

- ・平成27年4月上旬 広報・ホームページ等に公募記事掲載
- ・平成27年5月下旬 応募締め切り
- ・平成27年6月中旬 第1次審査会
- ・平成27年6月下旬 第2次審査会
- ・平成27年7月中旬 教育委員会に諮り決定

・平成 27 年 8 月 広報・ホームページ等で校章決定の周知

⑥校章応募用紙 別紙のとおり

## (2) 校歌の選定について

矢祭小学校の校歌については、本委員会委員長の遠縁で大子小学校の校歌を作曲したいわき市出身で世界的指揮者の小林研一郎先生に依頼することを決定した。

《矢祭小学校校歌委託先》

こばやし けんいちろう

小林 研 一 郎 *Profile*

～ 愛称は「(炎の) コバケン」 通称「炎のマエストロ」～

○1940 年、父、故小林正毅(県立小名浜水産高校・県立湯本高等学校教諭)母、喜代子(小名浜第一小学校教諭)の長男として、福島県いわき市小名浜に生まれる。小名浜第一小学校・小名浜第二中学校を経て県立磐城高等学校を卒業。

○東京芸術大学作曲科、指揮科を卒業。作曲を石桁真礼生、指揮を渡邊暁雄 山田一雄の各氏に師事。

○1974 年第 1 回ブタペスト国際指揮者コンクール第 1 位、特別賞を受賞。「プラハの春」「ルツェルン・フェスティバル」等多くの音楽祭に出演するほかヨーロッパの一流オーケストラを多数指揮。ハンガリー国立交響楽団及びアムステルダム・フィルハーモニー管弦楽団(現ネザーランド・フィル)のヨーロッパ、日本公演、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニーのヨーロッパ公演に同行。

○ハンガリー国立響及びネザーランド・フィルのヨーロッパ、日本公演や、東京都響、読売日響、日本フィルのヨーロッパ公演の指揮者、国際指揮者コンクール審査員、都響正指揮者、東響客演指揮者、京都市響常任指揮者、ハンガリー国立響音楽総監督・常任指揮者、チェコ・フィル常任客演指揮者、日本フィル音楽監督、東京芸術大学指揮科教授などを歴任。

○ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章を受賞。そして、1994 年には”星付中十字勲章”という民間人としては最高の勲章を授与された。

○現在、アーネム・フィル常任指揮者、ハンガリー国立フィル、名古屋フィル桂冠指揮者、マタヴ・ハンガリー交響楽団、九響の首席客演、東京音楽大学客員教授。

## 3. 矢祭小学校の教育目標について

### (1) 教育目標の策定

教育目標の策定にあたっては、これまでの教育の普遍的な理念である「人格の完成」や「個人の尊厳」を大切にしつつ、矢祭町学校教育ビジョン 4 つの柱(将来像)及び

これまで各校から出された目指す子どもの姿を念頭に、分かり易く簡潔な表現に留意するものとする。

《矢祭町学校教育ビジョン4つの柱（将来像）》

～子どもの笑顔があふれるまち～

- ◇ 知・徳・体の調和がとれ、自己実現をめざす人
- ◇ 自然を愛し、自由と平和を大切にする社会人
- ◇ 郷土に貢献する社会人
- ◇ 日本で、世界で、活躍できる国際人

《各校から出された目指す子どもの姿》

- 正しいことを堂々で行うことができる子どもにしたい。
- 自尊心を持ち、堂々と表現できる子どもにしたい。
- 自分もほかの人も大切にできる子どもにしたい。
- 豊かな人間関係の中で育つ子どもにしたい。
- 矢祭町のよさを知り、ふるさとを大切にできる子どもにしたい。
- 夢に向かって努力を続ける子どもにしたい。
- 健康でたくましい子どもにしたい。

(2) 教育目標のキーワード

キーワードを「や・ま・つ・り」とし、目指す子ども像の実現に向け、この4文字を使って、子どもたちにも覚え易い「やさしく まじめに つよく りそうをもって」を教育目標とする。また、建学の精神となる言葉は「郷土愛」とする。

《目指す子ども像》

- 自分もほかの人も大切にできる子ども
- ゆめにむかって、学び続ける子ども
- つよい意思と体をもつ、たくましい子ども
- ふるさと、日本、世界をみつめる子ども

#### 4. 矢祭小学校の通学対策について

(1) 通学対策の前提条件

児童全員が安心・安全に通学すること

(2) 通学対策の基本

- ① 矢祭小学校通学区域は広範囲となり、すべての児童が安心・安全に通学できるよう通学対策には細心の注意を払わなければならない。特に、交通事故、犯罪、災害等に登下校中の児童があわないよう対策を講じる必要がある。

②児童の体力向上のためにも徒歩通学する範囲を設定するなど工夫が必要である。また、地域の実情に応じ、教育的な体験の場としても意義のあるような通学経路を設定することが重要である。

③通学対策については、地域、保護者、学校等と協議する組織を設置し、児童の居住分布及び交通状況の変化に伴い柔軟に対応することが重要である。

### (3) 通学対策の具体的な手法

上記「(2) 通学対策の基本」を実現するために、校区別に具体的な通学対策を検討するものとする。

#### ①路線バス・スクールバス通学対策

[対象地域]

- ・矢祭小学校の所在地が従来の校区と異なる下関河内小学校、関岡小学校、内川小学校及び石井小学校の4小学校区については、公共交通機関（路線バス）と通学専用のスクールバスを併用する。全額公費負担とする。

[運行路線等]

- ・スクールバスの運行経路は、児童の体力等の負担軽減を図るため最短経路とし、三関方部・関岡（飯野）方部・石井方部の3路線を検討する。それ以外については、路線バスを使用する。
- ・スクールバスの送迎に要する乗車時間は、30分以内（乗降時間は除く。バス停までの距離は概ね1.0km（徒歩20分以内））を基本とし、児童の精神的疲労の軽減に努める。
- ・体力向上のため又は教育的な体験の場として徒歩通学が有用であることからスクールバスの乗降場所は、通学路の安全が確保できる範囲において必要最小限の設置とする。また、乗降場所は継続的に見直しを行っていくため、建物等の設置はしない。

[安全対策等]

- ・スクールバスの乗降場所の確保と児童の自宅までの通学路の安全確保に努める。

[配慮事項]

- ・スクールバスは遠距離通学となる児童の利用を前提としますが、道路事情や地理的要因を考慮し、安全な通学のため、片道2.0km未満の地域に居住する児童について、希望に応じて利用を認める。なお、スクールバスの運行は、遠距離通学となる児童の利便性を最優先とする。

#### ②徒歩通学対策

[対象地域]

- ・矢祭小学校の所在地が従来の校区内となる東館小学校については、徒歩通学区域

とする。なお、追分・高野谷地方部の児童については、従前どおり路線バス通学とする。

[安全対策等]

- ・徒歩通学の安全を確保し通学路の整備を行う。

[配慮事項]

- ・徒歩通学区域の児童であっても、道路事情や地理的要因で安全な通学が困難となる児童がスクールバス等の利用を希望する場合には、教育委員会が使用を認めた時は公費負担とする。また、片道 2.0 k m未滿の区域を再検討する。

## 5. 矢祭小学校の運動着の選定について

### (1) 運動着の選定方法

運動着の選定にあたっては、保護者代表（P T A会長）、各小学校代表（校長）、矢祭町衣料組合関係者で組織する矢祭小学校運動着選定委員会を設置し、アンケート等の実施により保護者及び教職員の意見・要望を反映したものとする。

### (2) 運動着等の基本的な考え方

#### ①矢祭小学校運動着（以下、新運動着という）の指定について

- ・長袖・長ズボン、半袖・短パン、運動帽を学校指定とする。

#### ②新運動着の名札（ゼッケン）について

- ・新運動着に校章は入れず、学校指定の校章入りの名札（ゼッケン）を使用する。

#### ③新運動着の購入開始時期及び現行各小学校運動着の使用について

- ・新運動着の購入開始時期は平成 28 年 2 月開催予定の新入生保護者説明会からとする。
- ・平成 27 年度入学児童については、これまでの各小学校の運動着を購入する。
- ・平成 28 年度入学児童（矢祭小学校 1 年生）については、新運動着を使用する。
- ・平成 28 年度に矢祭小学校の 2 ～ 6 年生となる児童については、新運動着とこれまでの各小学校の運動着のどちらを使用しても良いこととする。ただし、名札（ゼッケン）は矢祭小学校のものを使用する。
- ・各小学校の運動着については、矢祭小学校開校後も特に期限を設けることなく使用できるものとする。

## III おわりに

本委員会では、教育委員会から諮問を受けた基本設計・実施設計の内容、校章、校歌の選定、教育目標の策定、通学対策、P T A等の組織編制、運動着の選定について、教育的な視点、地域社会との共生、さらには通学安全の観点に主眼を置き議論を行っている。

基本設計・実施設計の内容については、開校時期の関係から議論を先行させてきた経過があるが、教育委員会における施設整備の法令等の手続きにあたっては、本委員会の議論が最大限に尊重されたものと推察するものである。

今後はその他の事項についても審議を完了させ答申する予定であるが、通学対策については保護者・地域にとっても最大の関心事であることは論を俟たない。このため、安全性や公平性についてさらに協議するとともに、各小学校からの意見を参酌しながら、詳細についてとりまとめるものとする。

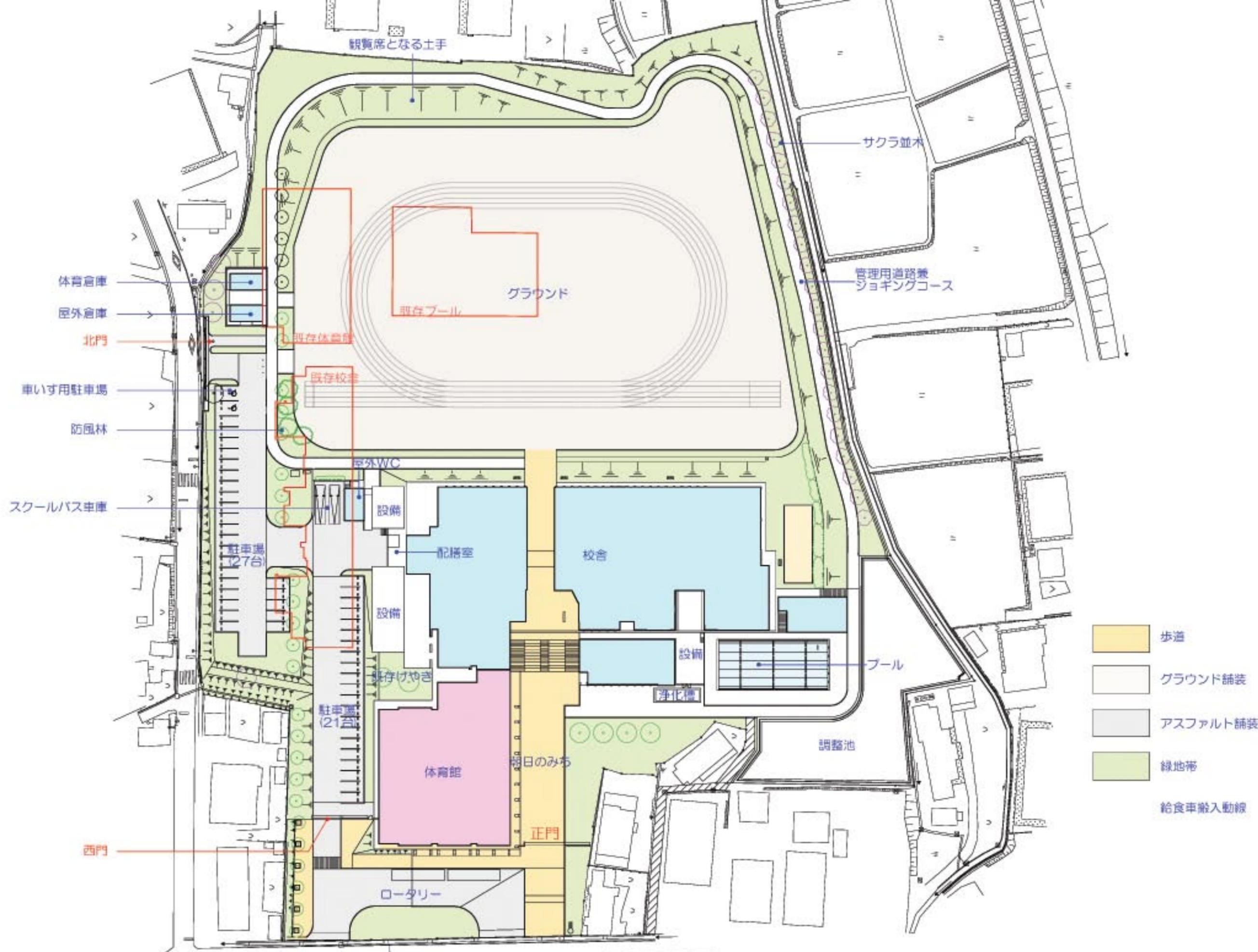
最後に、矢祭小学校の基本方針である「矢祭町立統合小学校基本構想・基本計画」の考え方に則り、今後も住民、学校及び行政が情報を共有し協力しあいながら、自然豊かな環境と調和した夢のある小学校が整備され、地域住民・保護者等が地域の小学校として誇ることができ、未来を担う子どもたちにとって非常に重要な小学校期が、楽しい思い出に満ちあふれ、統合してよかった、矢祭小学校に行ってよかったといわれるような「矢祭小学校」を1日も早く開校して欲しいと切に願うものである。

#### IV 資料

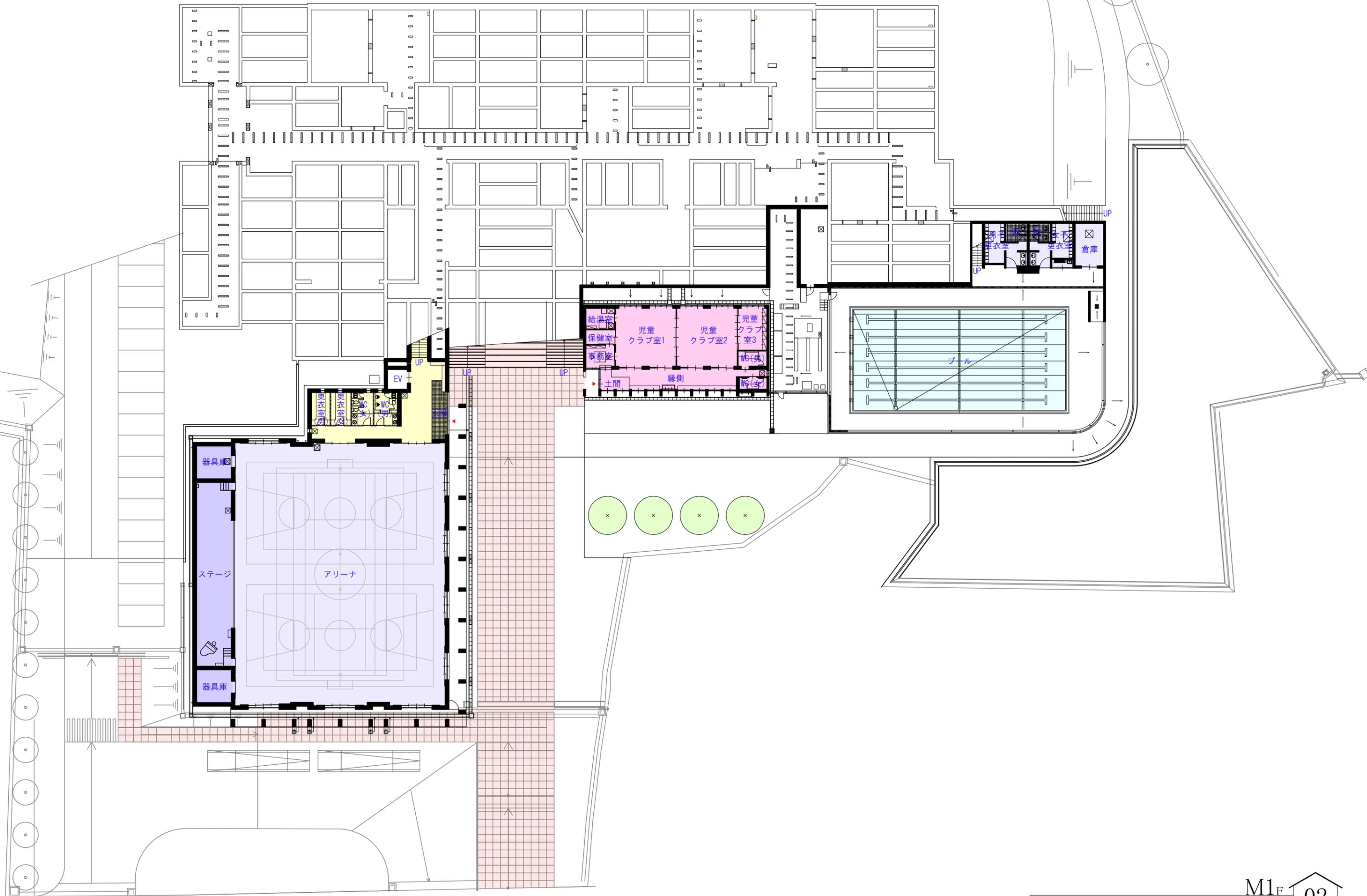
- ・平成 26 年度 矢祭小学校建設、開校準備委員会活動報告
- ・矢祭小学校配置図
- ・矢祭小学校平面図（M1 F）
- ・矢祭小学校平面図（1 F）
- ・矢祭小学校平面図（2 F）
- ・矢祭小学校校章応募要項
- ・矢祭小学校校章応募用紙
- ・第 1 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 2 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 3 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 4 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 5 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 6 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 7 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 8 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 9 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 10 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・第 11 回矢祭小学校建設、開校準備委員会会議録
- ・矢祭町立矢祭小学校整備にかかる町民広聴会会議録

平成 26 年度 矢祭小学校建設、開校準備委員会活動報告

年 月 日	委員会 (検討事項)	場 所	備 考
平成 26 年 4 月 21 日	第 1 回委員会 ・矢祭小学校整備計画に係る経過報告 ・今後の活動内容確認	中央公民館 会議室	委員 23 名 町長、教育長 事務局 5 名 三上建築事務所
平成 26 年 5 月 20 日	第 2 回委員会 ・矢祭小学校整備計画検討	東館小学校 会議室	委員 21 名 教育長、事務局 5 名 三上建築事務所
平成 26 年 5 月 29 日	矢祭小学校整備にかかる町民広聴会 ・施設整備計画概況説明	東館小学校 会議室	町民 36 名 町長、教育長 事務局 4 名 三上建築事務所
平成 26 年 6 月 19 日	第 3 回委員会 ・矢祭小学校整備計画検討 ・矢祭小学校教育目標 (案) 報告 ・各専門部会協議事項確認	東館小学校 会議室	委員 18 名 教育長 事務局 5 名 三上建築事務所
平成 26 年 7 月 22 日	第 4 回委員会 ・矢祭小学校施設整備内容検討 ホワイトボードについて ・各専門部会協議 運動着の選定について 校歌・校章について	山村開発センター 大集会室	委員 21 名 教育長 事務局 5 名 三上建築事務所
平成 26 年 8 月 25 日	第 5 回委員会 ・矢祭小学校建設スケジュール報告 ・各専門部会協議 校章の選定について 通学方法について 教育目標について	東館小学校 会議室	委員 18 名 教育長 事務局 5 名
平成 26 年 9 月 1 日	第 6 回委員会 ・矢祭小学校実施設計内容協議	東館小学校 会議室	委員 18 名 教育長 事務局 5 名 三上建築事務所
平成 26 年 10 月 2 日	第 7 回委員会 ・矢祭小学校実施設計内容協議 ・各専門部会協議 校章の選定について 運動着の選定について	やまつきこども園 遊戯室	委員 21 名 教育長 事務局 5 名 三上建築事務所 傍聴 18 名
平成 26 年 11 月 5 日	第 8 回委員会 ・矢祭小学校実施設計内容協議	やまつきこども園 遊戯室	委員 21 名 教育長、事務局 5 名 三上建築事務所 傍聴 2 名
平成 26 年 12 月 16 日	第 9 回委員会 ・矢祭小学校実施設計内容確認 ・各専門部会協議 校章の選定について 運動着の選定について	やまつきこども園 遊戯室	委員 12 名 事務局 5 名 三上建築事務所
平成 27 年 1 月 27 日	第 10 回委員会 ・矢祭小学校給水設備比較検討 ・各専門部会協議 校章の選定について 運動着の選定について	やまつきこども園 遊戯室	委員 16 名 教育長 事務局 4 名 三上建築事務所
平成 27 年 3 月 4 日	第 11 回委員会 ・矢祭小学校施設整備に関する中間報告 ・各専門部会協議 校章の選定について 運動着の選定について PTA 組織編制・規則について	やまつきこども園 遊戯室	委員 17 名 教育長 事務局 4 名 三上建築事務所



- 歩道
- グラウンド舗装
- アスファルト舗装
- 緑地帯
- 給食車搬入動線







# 矢祭小学校校章応募要項（案）

## 1 募集内容

矢祭町の5小学校（東館小学校、下関河内小学校、関岡小学校、内川小学校及び石井小学校）の統合により平成28年4月に誕生する新たな『矢祭小学校』をイメージした自作の未発表図案であり、他のマークや商標等と類似しない図案とします。

## 2 募集期間

平成27年4月6日（月）から平成27年5月29日（金）まで ～5月29日必着～

## 3 応募資格

矢祭町に住所を有する方又は矢祭町に縁のある方で、年齢・性別は問いません。

## 4 応募方法

専用の応募用紙（役場及び教育委員会に備付及び矢祭町ホームページからもダウンロード可能）を使用し、1人が応募できる点数は1点とします。（記入欄が不足する場合は、別紙の提出でも可）

応募は、持参、封書による郵便又は電子メールとし、応募先は矢祭町教育委員会学校教育グループとします。

## 5 副賞

最優秀賞 1人 5万円の商品券

優秀賞 5人以内 各1万円の商品券

※中学生以下の場合には、金額相当の図書カードとします。

## 6 選定方法

矢祭町立矢祭小学校建設、開校準備委員会にて選考し、最優秀作品を校章図案として採用します。

## 7 入賞発表

町の広報紙及びホームページに掲載します。（入賞者には直接連絡します。）

## 8 その他

（1）応募作品の色は、カラー。

（2）採用作品に関する一切の権限は矢祭町に帰属します。

（3）応募作品は返却しません。

（4）採用作品の使用にあたっては、作品に修正を加える場合があります。

## 9 応募先・お問い合わせ先

〒963-5118 福島県東白川郡矢祭町大字東館字石田 25

矢祭町教育委員会教育課学校教育グループ

TEL：0247-46-4580 / FAX：0247-46-3400

E-mail：kyouiku-ka@town.yamatsuri.fukushima.jp

# 矢祭小学校「校章デザイン」応募用紙

## 応募者

〒 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

学校名 \_\_\_\_\_ 学校 \_\_\_\_\_ 年生 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_

年齢 \_\_\_\_\_ 歳

男 ・ 女

## 校章のデザイン



(東館小学校)



(下関河内小学校)



(関岡小学校)



(内川小学校)



(石井小学校)

## デザインの説明

※各部の意味するもの、込めた思いなどを記入してください。

- 応募作品は、カラーで作成願います。
- 採用作品に関する一切の権限は矢祭町に帰属します。なお、応募作品は返却しません。
- 採用作品の使用にあたっては、作品に修正を加える場合があります。

募集期限：平成27年5月29日（金）まで